

千葉新町連絡橋の製作

Fabrication of CHIBA SHINMACHI Pedestrian Bridge

川田工業株・富山工場

1. まえがき

千葉新町再開発工事は、JR千葉駅の南に位置し、近代的都市生活の拠点として、新しい形態の商業施設やアミューズメント施設、あるいは高度な通信・情報サービスを可能とするオフィスビルを整備し、千葉市の業務機能の先駆けとなる施設を建設することを目的としたプロジェクトである。

本橋は、その関連工事として公道を隔てた店舗棟と駐車場棟の4階部分（地上15 m）を結ぶスパン47 mのトラス橋である。図-1に配置図、図-2に一般図を示す。

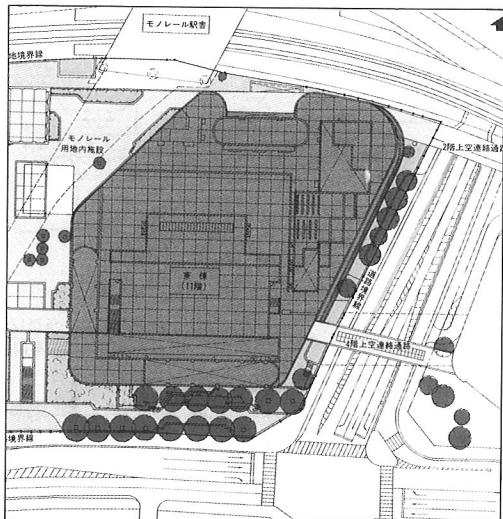
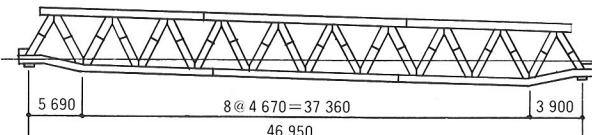
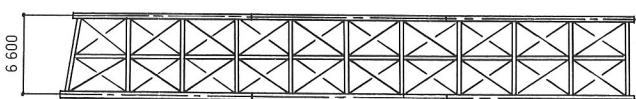


図-1 配置図



a) 側面図



b) 平面図

図-2 橋梁一般図

2. 主要諸元

工事場所	千葉市中央区新町11-3
施 設	主：千葉新町地区市街地再開発組合 計：(株)タカハ都市科学研究所
施 工	大成・三井建設共同企業体
形 式	トラス橋
支 間	46.95 m
主構間隔	6.6 m
鋼 重	270 t

3. 製作概要

本橋の特徴として、トラス格点部の継手構造に溶接を採用したことが挙げられる。溶接方法として斜めに交差する十字継手に、完全溶込み溶接の採用を検討し、継手性能試験を行った後に施工を実施した。

写真-1に仮組立全景、写真-2に架設完了風景を示す。

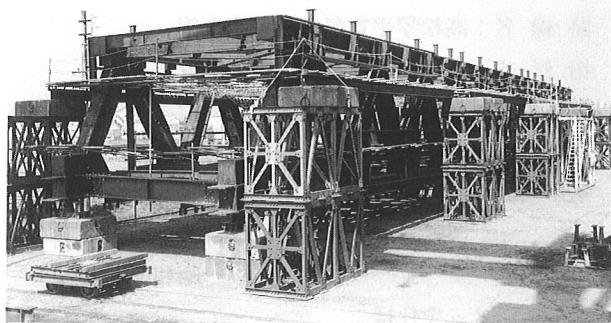


写真-1 仮組立全景



写真-2 架設完了風景

4. あとがき

内部は、トラベーター（動く歩道）が2基組み込まれており、完成時には歩行者専用橋としておおいに利用されるものと思われる。

(文責・吉田巳喜男)